



松 明

(令和8年9月・10月号) 2026 vol.5



P2 療育だより 夏だよ！全員集合！！より

令和8年度 リフレッシュ研修

管理課 庶務係長 秋 元 舞

福島病院に入職して4カ月が経ち、新規採用職員も少しずつ職場や業務に慣れてきた頃、令和8年7月24日にリフレッシュ研修を開催しました。本研修は、職場を離れた環境で同期の交流を深めながら心身をリフレッシュし、今後の業務への活力に繋げることを目的として毎年行っています。今年度は、猪苗代町にある「世界のガラス館」でジェルキャンドル制作体験を行った後、「アクアマリンいなわしろカワセミ水族館」を見学する行程で実施しました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、予定どおり研修を行うことができました。ジェルキャンドル制作体験では、それぞれが思い通りのデザインを考えながら真剣に取り組み、個性あふれる素敵な作品が完成しました。お昼は猪苗代湖の近くにあるカフェで磐梯山と田園風景を眺めながら美味しいランチを食べ、午後はアクアマリンかわせみで館内見学をした後、道の駅猪苗代で自由散策を行

いました。研修生たちは楽しそうに交流を深めつつ、仕事で抱えている不安を相談し合っている様子も見られました。

看護師、臨床検査技師、事務職員の計6名が一堂に会するのは4月の新規採用者研修以来であり、参加後のアンケートでは「同期と久しぶりに交流することができて楽しかった」「情報共有や仕事の悩みを相談できて安心した」「ジェルキャンドル制作に夢中になり、良い気分転換になった」「院外での体験を通してリフレッシュでき、明日からまた頑張ろうと思えた」などの感想が寄せられました。

今回の研修は、心身のリフレッシュだけでなく、同期同士が互いを支え合う大切な繋がりを再確認する機会にもなりました。職種の垣根を越えて築かれた絆を大切にしながら、それぞれが今後も成長し、病院を支える存在として活躍してくれることを期待しています。



本号のご案内

- | | | | |
|------------------------|---|---------------------------------------|---|
| ●令和8年度 リフレッシュ研修…………… | 1 | ●看護部だより 高校生看護1日体験・中学生1日職場体験 受け入れについて… | 3 |
| ●療育だより 夏だよ！全員集合！！…………… | 2 | ●防災訓練実施…………… | 3 |
| | | ●外来担当医表…………… | 4 |

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献」を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

7月17日～各病棟で2回ずつ夏祭りを実施しました。今年のテーマは「夏だよ！全員集合！！」はじめに、お神輿が病棟内を練り歩き会場に登場しました。太鼓の音、笛に合わせた掛け声で一気にお祭りムードが漂いました。

続いて、6月初旬から患者さんと一緒に練習してきた『ジャンボリミッキー』を踊りました。2カ月近く練習してきたダンスなので、患者さんの耳にも馴染みの音楽となり、『ジャンボリミッキー』が流れると、笑顔になり、声を出して喜ぶ患者さんが多くいらっしゃいました。

ゲームではお絵かきゲームとスイカ割りを行いました。お絵かきゲームでは、長い棒に付けたマジックで、ペン先をゆらゆらさせながら、夏にちなんだ「冷やし中華」「流しそうめん」「キャンプ」「きもだめし」などの絵を、職員と一緒に描きました。選ばれた患者さんは真剣な表情で描いていました。スイカ割りでは、大きなスイカが現れると歓声があがりました。割れた瞬間はさらに大きな喜びの声が上がっていました。

夏祭りが患者さんにとって、今年の夏の楽しい思い出になっていたら嬉しいです。



今年度も福島県看護協会からご紹介頂き、7/29、8/5に「看護1日体験」で高校生2名の方をお迎えしました。血圧測定や感染症対策のガウンテクニック体験や、50音の文字盤を使用した非言語的コミュニケーションの取り方など、患者体験もしてもらいました。「日常体験出来ないことを、実際に見て体験出来て良かった。」「イメージと違って明るかった。とても楽しかった」「将来の選択肢に入れていきたい」という言葉が聞かれました。

9/11には地域の中学生5名が職場体験を行いました。白衣に身を包んだ生徒たちはお互いに「似合うね!」と笑顔を見せながら、シーツ交換や患者さんとコミュニケーションを取りながら手浴など、看護師の仕事を体験してもらいました。また色々な職業に興味があるとのこと、医師・薬剤師・管理栄養士・言語聴覚士の多職種から仕事内容を聞き、医療職への関心を深める機会と

なったようです。生徒さんたちが真剣な表情で取り組む姿がとても印象的でした。「看護師になって一番良かったことは何ですか?」などの積極的に質問する姿があり、教える看護師も色々考えさせられる機会となりました。

このように看護部では当院の理念に基づき、『社会や地域に貢献』を今後も行いたいと考えております。地域でお手伝いできることがあれば是非お声掛けください。



●中学生1日職場体験 (9/11)



●高校生看護1日体験 (7/29、8/5)

防災訓練実施

管理課 庶務係 池上 静男

去る、7月30日、第6病棟より日中火災が発生した想定にて防災訓練を実施しました。

訓練の目的は、火災が発生した場合の連絡通報、初期消火、避難誘導等の手順についての確認です。今回の訓練では過去のご意見・反省点、防火管理者等の助言等を生かし、火元の病棟では特に応援者への的確な指示、事務部へ連絡する時の担当の明確化、事務関係では院内放送と消防署への連絡通報関係の役割の分担化をして実施、又、過去の訓練と違う動きとして、本部へ一旦避難報告をした直後に再度延焼が見られたという想定で、エアーマットを使用して更に下階に避難させるという新たな試みも実施訓練といたしました。実際の訓練では、「火



元病棟ではよく声が出ていて、指示系統も良く素早く避難できていた」と防火管理者より講評をいただきました。その反面、避難本部長からは、エアーストレッチャーの本来の正しい使用人数、使用方法についてのアドバイスをいただき、参加者全員が改めて考えさせられた一面もありました。

災害はいつやってくるかわかりません。常に仕事をしながらイメージトレーニングを意識し、実際に火災になった場合に直ぐに動ける態勢を常日頃から構築し次回の訓練に生かしていくこととします。

職員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

【令和8年10月1日現在】

区 分	月	火	水	木	金
内 科 1	安 田 千 尋	安 田 千 尋	安 田 千 尋		
内 科 2	佐 藤 由 紀 夫 (第1・3)				
内 視 鏡 検 査				安 田 千 尋	
脳 神 経 内 科	伊 藤 英 一	杉 浦 嘉 泰	伊 藤 英 一		杉 浦 嘉 泰
小 児 科	福 島 医 大 郎 氏 家 二 郎	石 井 勉	石 井 勉		河 原 田 勉
専 門 外 来 (発達小児クリニック)	氏 家 二 郎	石 井 勉			河 原 田 勉
専 門 外 来 (小児神経外来)			石 井 希 代 子		
専 門 外 来 (小児循環器外来)			桃 井 伸 緒 (第2)		
小 児 専 門 外 来	予 防 接 種 (午後)				
小 児 外 科				清 水 裕 史	
脳 神 経 外 科		福 島 医 大 (第2)			

●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

●受付時間は**午前8:30～11:00**までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。

●外来担当医表は令和8年10月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

●専用ダイヤルをご利用ください●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)

診 療 の 予 約 ・ 変 更 等 (月～金 15:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

皆さんは「芋煮」はご存じでしょうか？宮城出身の私は「仙台風芋煮」派でしたが、先日山形に行った際山形出身の方に「山形風芋煮」で使用する、某だしつゆを教えてくださいました。早速帰りに購入し初めて「山形風芋煮」を作ってみました。とても美味しくて、これからは山形風に傾きそうです。皆さんはどちら派ですか？
(編集委員 M.T)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital

独立行政法人国立病院機構 **福島病院**

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地

☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>